2016年 5月改訂（第2版）（新記載要領に基づく改訂）
2006年11月作成

医療機器承認番号：15700BZZ01748000

機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
管理医療機器　単回使用静脈ライン用マノメータセット　70046002

ニプロ静脈圧測定セット
（ＤＥＨＰ可塑剤フリー）

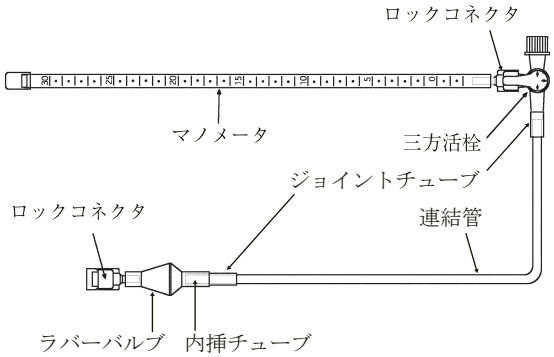
再使用禁止

【禁忌・禁止】
1. 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 形状・構造

本品は、中心静脈圧の測定に用いられる滅菌済みのディスポーザブル製品である。



2. 材質

マノメータ：アクリル
ロックコネクタ：ポリカーボネート
三方活栓　本体：ポリカーボネート、コック：ポリエチレン
ジョイントチューブ：ポリ塩化ビニル
連結管：ポリ塩化ビニル
内挿チューブ：ポリ塩化ビニル
ラバーバルブ：イソプレンゴム

本品はポリ塩化ビニルの可塑剤にトリメリット酸トリ-2-エチルヘキシルを使用している。

【使用目的又は効果】

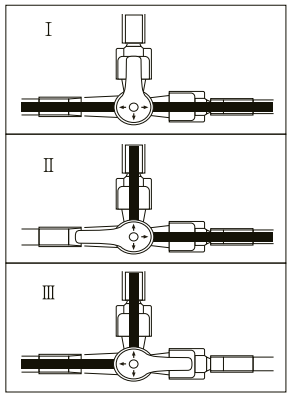
本品は滅菌済みであるので、そのまま直ちに使用できる。

【使用方法等】

1. 静脈圧測定セットの三方活栓のコックを図Ⅰの位置にし、輸液ラインにつなぎ、チューブ先端まで液を充たしてください。
2. 先端のロックコネクタを静脈カテーテルに接続してください。
3. 三方活栓のコックを図Ⅱの位置にし、マノメータ中に液を入れてください。
4. 静脈圧測定の際は、三方活栓のコックを図Ⅲの位置にしてください。
5. 引き続き、輸液を行う場合は、三方活栓のコックの位置を図Ⅰの位置に戻してください。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

1. 目盛を読むときは、マノメータの零点を中腋下線上（傾臥位）又は胸骨（上体を起こした体位）に合わせてください。



【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

1）使用中は本品の破損、接続部の緩み及び薬液漏れ等について、定期的に確認すること。
2）脂肪乳剤及び脂肪乳剤を含む医薬品、ヒマシ油等の油性成分、界面活性剤又はアルコール等の溶解補助剤などを含む医薬品を投与する場合及びアルコールを含む消毒剤を使用する場合は、三方活栓のひび割れについて注意すること。［薬液により三方活栓にひび割れが生じ、血液及び薬液漏れ、空気混入等の可能性がある。特に全身麻酔剤、昇圧剤、抗悪性腫瘍剤及び免疫抑制剤等の投与では、必要な投与量が確保されず患者への重篤な影響が生じる可能性がある。なお、ライン交換時の締め直し、過度な締め付け及び増し締め等は、ひび割れの発生を助長する要因となる。］
3）ひび割れが確認された場合は、直ちに新しい製品と交換すること。

2. 不具合・有害事象

1）その他の不具合
(1)本品の破損
(2)接続部の緩み
(3)空気混入
(4)液漏れ

2）その他の有害事象
(1)空気塞栓

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

水ぬれに注意し、直射日光、高温多湿を避けて保管すること。

2. 有効期間

包装の使用期限欄を参照のこと。
有効期間：滅菌後3年（自己認証による）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売（問い合わせ先）
ニプロ株式会社
電話番号：06-6372-2331（代表）

製造
ニプロ医工株式会社

NIPRO　ニプロ株式会社